

2、子育てするなら富田林を一層推進の各項目について

(1) 3歳児保育・バス運用・給食・未就園児クラス・預かり時間等について

【答弁】

2、子育てするなら富田林を一層推進の各項目についての(1)についてお答えいたします。

富田林市立幼稚園の今後のあり方につきましては、この間、市立の全幼稚園、市役所、つどいの広場で開催させていただいたタウンミーティングにおきまして、保護者の皆さま及び地域の皆さまから直接ご意見をお聴きかせいただきました。

本市といたしましては、いただきました貴重なご意見を踏まえ、「3年保育」、「預かり時間延長」、「給食体験の試行」、バス送迎による「合同保育」を、現在運営しております市立幼稚園10園すべてにおきまして、市事業として実施することを計画しているところでございます。

まず、「3年保育」につきましては、令和2年度には「未就園3歳児クラス」を充実し、週5日間で、1学期は午前11時30分まで、2学期以降は午後2時までの開催を予定しております。その後、令和2年10月には、翌年度に入園予定の3歳児の募集を行い、令和3年度より3年保育を開始する計画でございます。一方、「預かり時間の延長」につきましては、現在、課業後保育を含めて午後3時までの保育時間でありますところを、令和2年度より、午後5時までの預かり保育を実施する予定でございます。

いずれにつきましても、幼稚園の教員に加え、幼児教育に理解のある方や将来教員を志望している学生など、地域の方々に「幼稚園サポーター」としてご協力をいただき、市民協働、官学連携のもと、取組みをすすめてまいりたいと考えております。

さらには、令和2年度は、近隣小学校での「給食体験」と、バス送迎による「合同保育」を計画しております。「給食体験」につきましては、月に2～3回の試行実施を予定しております。また、「合同保育」につきましては、送迎バスの準備が整い次第、試行実施を計画しているところでございます。園児数の減少により、集団教育が困難になる状況を是正し、適正な規模での保育を提供するために、子どもたちや保育の状況に応じて、園から園へバスで送迎することにより、他園と合同で保育する機会を設けることで状況の改善を図ることを予定しております。このことにより、たくさんの人数での活動やビオトープ活動などの優れた取組みを教員や子どもたちが体験する機会を設け、本市幼児教育の質のさらなる向上をめざしたいと考えております。

以上でお答えとさせていただきます。